

◎表彰事項

年 月	事 項
平成 27 年 1 月 24 日	DPA 研究会選考研究表彰「統合失調症回復期における患者満足につながる因子の検討～アリピプラゾールへの変薬研究から～」
平成 29 年 6 月 24 日	第 113 回日本精神神経学会学術総会優秀発表賞「市民スティグマ低減に寄与する精神医療への満足度向上の必要性」

◎業績一覧

種 別	1) 著 書 (著者・書名・分担項目名・初頁～終頁・発行所・年), 2) 学術論文 (著者・題目・雑誌・巻・初頁～終頁・年), 3) 学会発表 (演者・題目・会名・年; 一般・シンポジウム・特別講演・宿題報告・招聘等の別)
著書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 稲垣貴彦: 標準版家族心理教育施設導入に携わった新米研修医の体験 心理教育の立ち上げ方・進め方ツールキット I 〈本編〉 pp259-264, 地域精神保健福祉機構・コンボ 千葉 2011</li> <li>2. 小野善郎、稲垣貴彦、上野千穂、岡田俊、阪上由子、佐藤寛、館農勝、田中恒彦、中林孝夫、福地成 (監訳) IACAPAP Textbook of Child and Adolescent Mental Health E.1 児童と青年のうつ病 Depression in Children and Adolescents 2015 年版、IACAPAP ジュネーブ、2016 (Joseph M Rey, Tolulope T Bella-Awusah, Jing Liu: IACAPAP Textbook of Child and Adolescent Mental Health E.1 Depression in Children and Adolescents 2015 Edition, IACAPAP, Geneva 2016.)</li> <li>3. 稲垣貴彦、上野千穂、岡田俊、阪上由子、佐藤寛、館農勝、田中恒彦、中林孝夫、福地成、藤田純一、小野善郎 (監訳) IACAPAP Textbook of Child and Adolescent Mental Health A.3 児童と青年の行動、情緒、社会性の問題に関する臨床体系 Clinical models for child and adolescent behavioral, emotional and social problems 2012 年版、IACAPAP ジュネーブ、2012 (Thomas M Achenbach, David M Ndeti: IACAPAP Textbook of Child and Adolescent Mental Health E.1 Depression in Children and Adolescents, IACAPAP, Geneva 2012.)</li> </ol>
学術論文	<p>英文</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Masaru Tateno, Takahiko Inagaki, Takuya Saito, Anthony P.S. Guerrero, Norbert Skokauskas Current Challenges and Future Opportunities for Child and Adolescent Psychiatry in Japan, Psychiatry Investigation 14(5), 525-531, September 2017</li> <li>2. Fujika Katsuki, Hiroshi Takeuchi, Takahiko Inagaki, Tohru Maeda, Yosuke Kubota, Nao Shiraiishi, Hideaki Tabuse, Tadashi Kato, Atsurou Yamada, Norio Watanabe, Tatsuo Akechi, Toshiaki A. Furukawa Brief multifamily psychoeducation for family members of patients with chronic major depression: a randomized controlled trial, BMC Psychiatry 18: 207, June 2018</li> </ol> <p>和文</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 稲垣貴彦、山田尚登 小児・思春期のうつ病と睡眠 Progress In Medicine 2635-2638 2009</li> <li>2. 西川公平、稲垣貴彦、山田尚登 引きこもり状態解消後、心因性視覚障害を併発した男子高校生に対する認知行動療法 訪問相談から登校援助まで 日本行動療法学会発表論文集 37 回 128 2011</li> <li>3. 稲垣貴彦 児童青年精神医療への認知行動療法の普及 企画趣旨 認知療法研究第 8 巻 2 号 137 2015</li> <li>4. 稲垣貴彦、田中恒彦 児童青年精神医療への認知行動療法の普及 I 児童青年精神医療の中での認知行動療法の実際 認知療法研究 8 巻 2 号 138-141 2015</li> <li>5. 稲垣貴彦 市民に治療成績を開示する意義: 序論 日本社会精神医学会雑誌 25 巻 1 号 33-35 2016</li> <li>6. 稲垣貴彦 実際に治療成績を開示してみる 日本社会精神医学会雑誌 25 巻 1 号 52-57 2016</li> <li>7. 稲垣貴彦 特集Ⅲ 思春期のメンタルケア 滋賀県における試み 精神科 28 巻 4 号 332-337 2016</li> <li>8. 稲垣貴彦 特集: 注意欠如・多動症 (AD/HD) II. AD/HD の検査・診断 合併症 (二次障害) 成人期 日本臨床 76 巻 4 号 611-615 2018</li> </ol>

## 海外（一般）

1. Takahiko Inagaki, Tsunehiko Tanaka, Naoto Yamada Two case reports of Kleptomania in youth 15<sup>th</sup> International Congress of ESCAP 2013 (Dublin, Ireland)
2. Takahiko Inagaki, Riku Sanada, Fumi Masuda, Tsunehiko Tanaka, Naoto Yamada Two case reports of Misdiagnosis as Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder The 2<sup>nd</sup> Asian Congress on ADHD 2014 (Tokyo, Japan)
3. Takahiko Inagaki, Tsunehiko Tanaka, Riku Sanada, Fumi Masuda, Naoto Yamada A Case Report of Bipolar II Disorder in Youth Treated Effectively with an Antidepressant 21<sup>st</sup> World Congress of IACAPAP 2014 (Durban, South Africa)
4. Takahiko Inagaki, Takao Nakabayashi, Ayaka Tamura, Satomi Marukawa, Tsunehiko Tanaka, Fumi Masuda, Naoto Yamada The Present Conditions of Public Stigma in Psychiatry in Japan 2014 The 9<sup>th</sup> International Conference on Early Psychosis 2014 (Tokyo, Japan)
5. Takahiko Inagaki, Takao Nakabayashi, Tsunehiko Tanaka, Kenichi Kuriyama, Naoto Yamada Current Situation of Cooperation between Mental Health Services and Police in Shiga Prefecture, Japan The 5<sup>th</sup> EFCAP Congress 2016 (Porto, Portugal)

## 国内（一般）

1. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 抗うつ薬の処方により問題行動が著明に改善した、反抗挑戦性障害の一例 日本思春期青年期精神医学会第22回大会 東京 2009
2. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 うつ病の診断と治療により、問題行動の著明な改善を得た、反抗挑戦性障害の一例 第29回日本精神科診断学会 東京 2009
3. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 見落とされていたうつ病の治療により、問題行動の著明な改善を得た反抗挑戦性障害の一例 第29回日本社会精神医学会 島根 2010
4. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 衝動的な暴力行為を認める男児の一例 -破壊的行動障害の背景に潜むうつ病- 日本思春期青年期精神医学会第23回大会 福岡 2010
5. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 繰り返す暴力行為のために受診した13歳男児 第30回日本精神科診断学会 福岡 2010
6. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 発達障害 診断はそれだけでよいのか？ -問題行動の背景に潜むうつ病- 第104回日本小児精神神経学会 徳島 2010
7. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 繰り返される暴力行為のために受診した男子中学生 -加害児童への対応に関する一考察- 第30回日本社会精神医学会 奈良 2011
8. 稲垣貴彦、小西瑞穂、山田尚登 加害児童の背景に潜むうつ病 第105回日本小児精神神経学会 新潟 2011
9. 稲垣貴彦、田中恒彦、西川公平、山田尚登 加害児童の背景に潜むうつ病 第52回日本児童青年精神医学会総会 徳島 2011
10. 田中恒彦、稲垣貴彦、山田尚登 児童青年期の抑うつ症状の背景に見られる不安について～学習性無力感への認知行動療法～ 第52回日本児童青年精神医学会総会 徳島 2011
11. 西川公平、稲垣貴彦、田中恒彦、山田尚登 引きこもり状態で心因性視覚障害を併発した男子高校生に対する認知行動療法～訪問相談からのスタート 第52回日本児童青年精神医学会総会 徳島 2011
12. 西川公平、稲垣貴彦 引きこもり状態解消後、心因性視覚障害を併発した男子高校生に対する認知行動療法 -訪問相談から登校援助まで- 日本行動療法学会第37回大会 東京 2011
13. 藤井勇佑、稲垣貴彦、山田尚登 軽症の統合失調症は果たして適切な対応をされているのか？ -不眠が主訴のため見落とされた思春期の統合失調症- 第31回日本精神科診断学会 長野 2011
14. 稲垣貴彦、田中恒彦、西川公平、山田尚登 窃盗癖を主訴に当科を受診した思春期の二症例に関する検討 第53回日本児童青年精神医学会総会 東京 2012
15. 稲垣貴彦、田中恒彦、西川公平、山田尚登 思春期の窃盗癖症例の検討 第32回日本精神科診断学会 沖縄 2012
16. 眞田陸、稲垣貴彦、山田尚登 日本とイギリスの児童思春期精神医療の違い 第111回近畿精神神経学会 大阪 2012
17. 田中恒彦、稲垣貴彦、西川公平、山田尚登 滋賀医科大学思春期青年期外来にて行われた認知行動療法の効果 第53回日本児童青年精神医学会総会 東京 2012
18. 西川公平、稲垣貴彦、田中恒彦 摂食困難を訴える女子中学生に対するソリューションフォーカストアプローチ 第53回日本児童青年精神医学会総会 東京 2012
19. 増田史、稲垣貴彦、山田尚登 広汎性発達障害とWAIS-IIIの所見を関連づけることの危険性 第32回日本精神科診断学会 沖縄 2012
20. 鈴木朋久、稲垣貴彦、山田尚登 退院後2回の通院で終診となった神経性無食欲症の一例 第112回近畿精神神経学会 和歌山 2013

21. 稲垣貴彦、田中恒彦、西川公平、山田尚登 窃盗癖を呈する思春期症例への対応に関する検討～当科を受診した2症例を元に～ 第32回日本社会精神医学会 熊本 2013
  22. 稲垣貴彦、田中恒彦、眞田陸、増田史、西川公平、山田尚登 気分安定薬・抗精神病薬が無効で抗うつ薬が奏功した双極Ⅱ型障害の一例 第54回日本児童青年精神医学会総会 札幌 2013
  23. 田中恒彦、稲垣貴彦、眞田陸、山田尚登 治療への動機づけが低い青年期強迫性障害患者が暴露療法を完遂できたのは？ 第54回日本児童青年精神医学会総会 札幌 2013
  24. 増田史、稲垣貴彦、山田尚登 WAIS-Ⅲの所見から広汎性発達障害か否かを判断することの危険性 第54回日本児童青年精神医学会総会 札幌 2013
  25. 眞田陸、稲垣貴彦、藤井勇佑、山田尚登： 統合失調症へと診断変更された思春期症例 その1 診断のプロセスは正しかったのか！？ 第33回日本精神科診断学会 2013、大津(一般)
  26. 眞田陸、稲垣貴彦、山田尚登： 統合失調症へと診断変更された思春期症例 その2 前駆期から診断にいたるプロセス 第33回日本精神科診断学会 2013、大津(一般)
  27. 稲垣貴彦、増田史、眞田陸、中林孝夫、田中恒彦、山田尚登 児童の不登校・引きこもりは本当に精神科受診をしても無駄なのか？ 第33回日本社会精神医学会 東京 2014
  28. 中林孝夫、稲垣貴彦、増田史、眞田陸、山田尚登 日本とイギリスの精神医療における違いについての考察 第33回日本社会精神医学会 東京 2014
  29. 西川公平、稲垣貴彦 破瓜型統合失調症に罹患した小学生女兒に対する認知行動療法 行動療法コロキウム、13 in 京都 京都 2014
  30. 稲垣貴彦 認知行動療法における診断のあり方 CBT Case Camp 2015 晩秋 at 琵琶湖畔 大津 2015
  31. 稲垣貴彦、田中恒彦、丸川里美、田中千賀、守澤絵里香、田村礼華、栗山健一、山田尚登 不登校に対する精神科診断とその後の治療経過 第35回日本精神科診断学会 札幌 2015
  32. 稲垣貴彦 児童生徒の不登校・引きこもりは本当に精神科を受診しても無駄なのか？ 第34回日本思春期学会総会・学術集会 大津 2015
  33. 守澤絵里香、稲垣貴彦、田中恒彦、丸川里美、田中千賀、松木葵、中林孝夫、栗山健一、山田尚登 児童青年精神医療における保護者のスティグマと未治療期間や初診時重症度の関連 第19回日本精神保健・予防学会学術集会 仙台 2015
  34. 長尾賢太郎、稲垣貴彦、中林孝夫、田中恒彦、丸川里美、栗山健一、山田尚登 市民のスティグマの低減のためには精神医療の質の向上が必要である 第19回日本精神保健・予防学会学術集会 仙台 2015
  35. 稲垣貴彦、伊藤祐康、田中恒彦、辻本哲士、小西文子、門田雅宏、栗山健一、山田尚登 滋賀県の児童思春期精神保健における医療と福祉の連携の実情報告 第19回日本精神保健・予防学会学術集会 仙台 2015
  36. 稲垣貴彦、田中恒彦、丸川里美、田中千賀、守澤絵里香、松木葵、中林孝夫、栗山健一、山田尚登 不登校の児童に適切な精神医療は用意されているのか 第35回日本社会精神医学会 岡山 2016
  37. Takahiko Inagaki Counterplan for Japanese Crisis in Child and Adolescent Psychiatry - Proposal of Policy on Training The 112th Annual Meeting of the Japanese Society of Psychiatry and Neurology 2016 Chiba
  38. 稲垣貴彦、栗山健一、田中恒彦、山田尚登 精神科診断の脆弱性を改めて検討する～気分安定薬・抗精神病薬が無効で抗うつ薬が奏功した双極Ⅱ型障害の一例 第36回日本精神科診断学会 東京 2016
  39. 稲垣貴彦、田中恒彦、栗山健一、山田尚登 滋賀医科大学医学部附属病院精神科思春期外来における不登校に対する治療成績の開示と、そこから得られる知見 第57回日本児童青年精神医学会総会 岡山 2016
  40. 稲垣貴彦 不登校児への対応～不登校は「治る」病態である～ 第44回滋賀県学校保健学会 大津 2017
  41. 稲垣貴彦、伊藤祐康、田中恒彦、栗山健一、山田尚登 児童思春期精神保健における医療福祉連携の滋賀県での実情 第36回日本社会精神医学会 東京 2017
  42. 稲垣貴彦、栗山健一、山田尚登 市民スティグマ低減に寄与する精神医療への満足度向上の必要性 第113回日本精神神経学会学術総会 名古屋 2017
- シンポジウム 海外
1. XVI World Congress of Psychiatry, ADHD & Comorbidity - Clinical Significance & Management What Should Be Learned? Topic Providing ADHD & Comorbid Depression in Adults and Its Management 2014, (Madrid, Spain)
  2. WPA REGIONAL CONGRESS OSAKA Japan 2015, ADHD and comorbidity-symptom profiles and its management in children and adults, Topic Providing; ADHD and Co Morbidity Depression in Adults and its Management, 2015 (Osaka, Japan)

3. The 3<sup>rd</sup> Asian Congress on ADHD , Organizing, Cooperation of the Specialized Medical Care and General Medical Care and Welfare ~ Comparison of Countries in Asia, Topic Providing, Critical Review of the Situation of Child and Adolescent Psychiatry in Japan: Proposal of Policy, 2016 (Singapore, Singapore)
4. The 22<sup>nd</sup> International Association for Child and Adolescent Psychiatry and Allied Professions World Congress (IACAPAP) , Organizing, Improvement in Child and Adolescent Mental Health Services; Regional Systems, Topic Providing, Introducing Psychosocial Treatment Programs in Facilities without Government Support, 2016 (Calgary, Canada)

国内

1. 第 33 回日本精神科診断学会 シンポジウム 1 DSM-5 を批判的に吟味する 企画 大津 2013
2. 第 33 回日本精神科診断学会 シンポジウム 2 日常臨床における診断の実情 企画 話題提供 診断は治療成績にどのような影響を与えるのか 大津 2013
3. 第 33 回日本精神科診断学会 シンポジウム 3 誤診 企画 大津 2013
4. 第 33 回日本精神科診断学会 シンポジウム 4 早期診断 企画 大津 2013
5. 第 14 回日本認知療法学会・第 18 回摂食障害学会学術集会合同学会 シンポジウム 4 児童青年精神医療への認知行動療法の普及 企画 話題提供 児童青年精神医療の中での認知行動療法の実際 大阪 2014
6. 第 34 回日本社会精神医学会 シンポジウム 3 市民に治療成績を開示する意義 企画 話題提供 序論 実際に治療成績を開示してみる 富山 2015
7. 第 6 回滋賀医科大学地域精神医療学講座講演会 企画 話題提供 不登校は治療しても無駄なのか? 大津 2016
8. 第 7 回滋賀医科大学地域精神医療学講座講演会 企画 大津 2016
9. 第 63 回近畿学校保健学会 教室で過ごしにくい生徒たち~その背景と支援~ 話題提供 "生まれつき" なのか" 病気" なのか~そしてどう治すのか~ 大津 2016
10. 日本行動分析学会第 36 回年次大会 統合失調症女兒への CBT 事例に対する ABA からの見地 話題提供 京都 2018
11. 日本認知・行動療法学会第 44 回大会 大会企画シンポジウム 5 心理教育と同盟関係: 援助対象者との共通言語を創る 話題提供 医療領域における患者家族への実践 東京 2018

ワーク  
ショップ

1. 標準版家族心理教育研修会 岐阜 2010
2. 標準版家族心理教育研修会 名古屋 2011
3. 標準版家族心理教育研修会 名古屋 2012
4. 標準版家族心理教育研修会 in 福井 福井 2013
5. 標準版家族心理教育研修会 in 滋賀 草津 2013
6. 標準版家族心理教育研修会 名古屋 2013
7. 標準版家族心理教育研修会 名古屋 2014
8. 標準版家族心理教育研修会 名古屋 2015
9. 標準版家族心理教育研修会 福井 2016
10. 標準版家族心理教育研修会 名古屋 2017
11. 標準版家族心理教育研修会 名古屋 2018
12. 日本認知・行動療法学会第 43 回大会 ワークショップ 10 正しい認知行動療法実践のための正しい医学的診断 新潟 2017
13. うつ病治療ガイドライン講習会 EGUIDE プロジェクト四国地区講習 徳島 2017
14. うつ病治療ガイドライン講習会 EGUIDE プロジェクト 大阪 2018
15. うつ病治療ガイドライン講習会 EGUIDE プロジェクト関東地区講習 東京 2018
16. 思春期学研究認定者制度第 2 回思春期学研究認定者講習会 IV. 思春期の複合課題①問題行動 素行症研究の世界の動向と我が国における新たな研究の視点 東京 2018
17. 統合失調症薬物治療ガイドライン講習会 EGUIDE プロジェクト近畿地区講習 大阪 2018
18. 日本認知・行動療法学会第 44 回大会 ワークショップ 10 教育現場における認知行動療法実践のための医学的診断 東京 2018
19. 第 28 回日本臨床精神神経や栗学会第 48 回日本神経精神薬理学会合同年会 統合失調症薬物治療ガイドライン講習会 東京 2018
20. 統合失調症薬物治療ガイドライン講習会 EGUIDE プロジェクト沖縄講習 金武町 2018
21. うつ病治療ガイドライン講習会 EGUIDE プロジェクト沖縄講習 金武町 2018
22. 大阪精神科診療所協会統合失調症薬物治療ガイドライン講習 大阪 2019
23. 大阪精神科診療所協会うつ病治療ガイドライン講習 大阪 2019

講演	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 菊陽病院精神科専門研修委員会 子供の問題行動の原因を探る 菊陽町 2008</li> <li>2. 特別支援教育総合推進事業研修会 子供の問題行動の原因を探る 大津 2009</li> <li>3. 平成 22 年度子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業専門医派遣事業 (高島高等学校) 学校現場における精神障害の現状と対策 高島 2010</li> <li>4. 明治製菓社内研修会 思春期の気分障害 京都 2010</li> <li>5. 塩野義製薬社内講演会 児童・青年期におけるうつ病の現状と治療 大津 2011</li> <li>6. 第 26 回香川県小児心身医学研究会 加害児童の背景に潜むうつ病 高松 2011</li> <li>7. 滋賀医科大学小児科発達障害セミナー 精神科と発達障害 大津 2013</li> <li>8. 環びわ湖大学・地域コンソーシアム事業平成 25 年度 10 年経験者研修 心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～ いじめる子どもに関わる心の障害 大津 2013</li> <li>9. 滋賀医科大学地域精神医療学講座市民講座いじめに関わるこころの障害 こころの障害の誤解を解く～治らない病気ではない～ いじめる子どもに関わる心の障害 大津 2013</li> <li>10. 平成 25 年度市町立小・中学校および県立学校教育相談担当者連絡協議会 思春期におけるうつ病が引き起こす影響 (いじめ・非行等) 彦根 2013</li> <li>11. 滋賀医科大学地域精神医療学講座市民講座子どもの問題行動の原因を探る 子どもの問題行動の原因を探る 心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～ 彦根 2013</li> <li>12. 滋賀医科大学地域精神医療学講座市民講座子どもの問題行動の原因を探る 子どもの問題行動の原因を探る 心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～ 高島 2013</li> <li>13. 滋賀医科大学地域精神医療学講座市民講座子どもの問題行動の原因を探る 子どもの問題行動の原因を探る 心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～ 草津 2013</li> <li>14. 滋賀医科大学地域精神医療学講座市民講座子どもの引きこもりをどうするか 心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～ 不登校や引きこもりに潜む心の病 大津 2013</li> <li>15. 滋賀医科大学地域精神医療学講座市民講座子どもの引きこもりをどうするか 心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～ 不登校や引きこもりに潜む心の病 大津 2014</li> <li>16. 一般社団法人 CBT を学ぶ会 2014 年度市民講座 「心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～」 「不登校や引きこもりに潜む心の病」 福井 2014</li> <li>17. 一般社団法人 CBT を学ぶ会 2014 年度市民講座 「心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～」 「不登校や引きこもりに潜む心の病」 彦根 2014</li> <li>18. 滋賀県総合教育センター平成 26 年度 10 年経験者研修 「心の障害の誤解を解く～治らない病気ではない～」 「いじめ被害者が抱える精神医学的問題」 「いじめ加害者が抱える精神医学的問題」 大津 2014</li> <li>19. 越前市精神保健講演会 「子どもの問題行動の原因を探る」 越前 2015</li> <li>20. 福井うつ病検討会 「子どものうつ病を見抜いて治す」 福井 2015</li> <li>21. 精神科臨床生命倫理勉強会 「市民に治療成績を開示する」 東京 2015</li> <li>22. 越前市 要保護児童虐待防止研修会 子どもの不登校・ひきこもり・自傷行為をどうするか～子どもの心理と行動への理解～ 越前 2016</li> <li>23. 滋賀医科大学地域精神医療学講座市民公開講座 子どものメンタルヘルスを考える～不登校・非行を中心に～ 大津 2016</li> <li>24. 伊豆思春期研究会 不登校児への対応～不登校は「治る」病態である～ 伊東 2016</li> <li>25. 平成 28 年度大阪電気通信大学高等学校夏期教職員研修会 不登校児への対応～不登校は「治る」病態である～ 守口 2016</li> <li>26. 第 31 回日精看滋賀県支部大会記念講演 大人の発達障害の正しい理解 草津 2017</li> <li>27. 彦根市子ども療育センター療育研修会 気づかれにくい発達障がい合併症 彦根 2018</li> <li>28. 養護教諭セミナー 2018 in 大阪 不登校児への対応～不登校は「治る」病態である～ 吹田 2018</li> <li>29. 吉富薬品社内研修会 医療情報担当者の子どものうつ病の基礎知識 京都 2019</li> </ol>
報道	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 稲垣貴彦： 子どものうつ病 いきいき健康ライフ～こころの健康～ びわ湖放送 2011</li> <li>2. 山田尚登、稲垣貴彦、田中恒彦、眞田陸： はつらつ思春期外来 読売新聞 2013</li> <li>3. 稲垣貴彦： いじめ精神医学で考察 読売新聞 2013</li> <li>4. 稲垣貴彦： 「心の病見逃さない」彦根で講演会 不登校など背景指摘 中日新聞 2014</li> <li>5. 稲垣貴彦： インサイド滋賀 少年犯罪防止 県警と医大協力 精神疾患との関係解明へ 産経新聞 2014</li> <li>6. 稲垣貴彦： ヨミドクター 佐藤記者の「新・精神医療ルネサンス」 秘匿体質を変えよう 読売新聞 2015</li> <li>7. 稲垣貴彦： 不登校、57%がうつ病 精神科医・稲垣さん講演－伊豆思春期研 伊豆新聞 2016</li> <li>8. 稲垣貴彦： おうみ発 630 滋賀応援宣言 滋賀の課題 NHK 2016</li> <li>9. 稲垣貴彦、山田尚登： 健康フィロソフィ～先進的医療で県民の健康を創る～ 不登校児への対応～不登校は「治る」病態である～ びわ湖放送 2016</li> </ol>

その他	1. Fumi Masuda, Takao Nakabayashi, Riku Sanada, <u>Takahi ko Inagaki</u> , Naoto Yamada My Determination in Japan World Child & Adolescent Psychiatry issue 5, 24-25, October 2013 2. <u>Takahi ko Inagaki</u> , Translation of the IACAPAP Textbook into Japanese, IACAPAP BULLETIN number 46, 23, November 2016
-----	--